

## 1. 裏ぶたを壁面に固定する

取り付けピッチは必ずお守りください。誤ったピッチで取り付けると、時計が落下する危険があります。壁面にねじを取り付ける目印を付けてから作業を行ってください。

### ⚠ 注意

**必ず守る** 壁の構造、材質によっては、付属のボルトプラグまたは木ねじが、しっかり止まらないことがあります。時計を掛ける前に設置場所の強度をよく確かめてください。また、ボルトプラグや木ねじの止まり具合が不十分ですと、強風などで時計が落ちる危険があります。

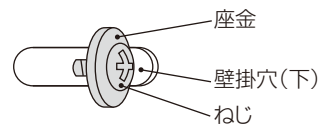
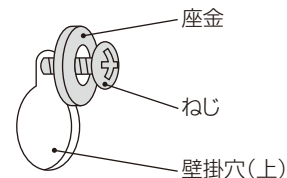
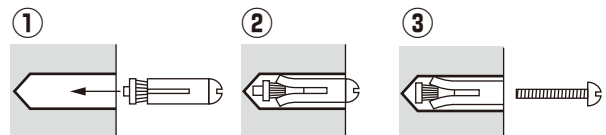
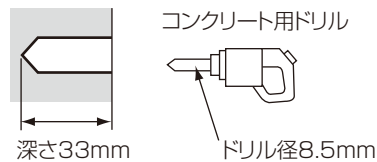


禁止

付属の木ねじ(木材用)は、しっくい、コンクリート、タイル、土壁、石こうボードなどの壁面には、使用できません。

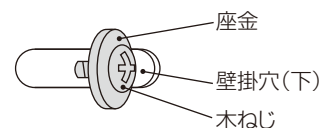
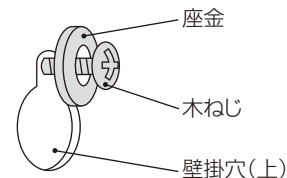
### ■ 壁面がコンクリートの場合

- (1) 印を付けた所に、コンクリート用ドリルで穴を開けます。
- (2) ①ボルトプラグを根元まで差し込みます。  
②ねじを強く締め付けると、ボルトプラグが開いて、壁面にしっかりと固定されます。  
③ねじを引いてボルトプラグが抜けないか確認した後、ねじをいったん外します。
- (3) 12時側の穴に座金とねじを壁面と座金の間をすこし開けて仮止めして、裏ぶたの壁掛穴(上)を掛けます。
- (4) 裏ぶた全体を垂直にし、壁掛穴(下)を座金とねじで締め付けます。次に、壁掛穴(上)を締め付け、裏ぶたをしっかりと壁面に取り付けます。



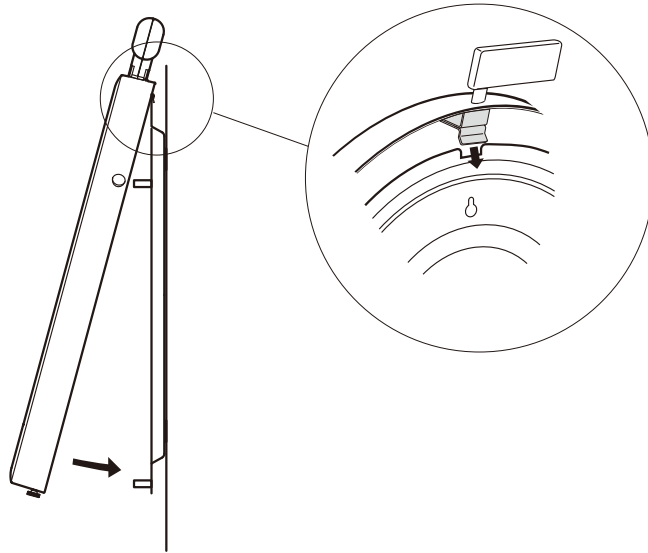
### ■ 壁面が木材の場合

- (1) 12時側の印を付けた所に、壁面と座金の間をすこし開けて仮止めし、裏ぶたの壁掛穴(上)を掛けます。
- (2) 裏ぶた全体を垂直にし、壁掛穴(下)を座金と木ねじで締め付けます。次に、壁掛穴(上)を締め付け、裏ぶたをしっかりと壁面に取り付けます。



## 2. 裏ぶたに本体を取り付ける

(1) 裏ぶた上部の凹部に、時計体上部の凸部を引っ掛けます。



(2) 時計体を裏ぶたにきちんとかぶせ、3カ所の止めねじを全体が均等になるように順に締めて、最後にねじが緩まないようにきつく締めます。

